

令和3年8月26日27日
1年生 基礎看護技術試験

基礎看護技術試験では、前期に学習した基礎看護技術（全身清拭・シーツ交換・足浴・洗髪）を根拠を持って実施することや、対象に合わせた実践方法を考えることの大切さを学ぶことを目的として行いました。

8月20日から島田市にも緊急事態宣言が発令され、急遽演習方法を変更し、密にならないようにベッドの間隔をあけ、消毒の徹底と換気を普段以上に実施しました。

また、マスクに加えフェイスシールドも使用し感染対策の強化をしました。



3つの事例から更に自分たちで考えて患者さんに一番適した方法を選択して実施しています↑

その後グループごと集まり自分の技術を振り返り意見を出し合っています↓

清潔を保ちながら患者さんの状態の観察も忘れずに行わなきゃ。



自分の技術、どこが改善点かな。皆にも意見を聞いて振り返りを行うことで自己の課題を明確にしていくぞ。

これまでに学んできた看護技術に練習を重ねた成果が、9月からの初めての臨地実習で、患者さんへ提供されます。気持ちをこめて患者さんに「気持ちよかった」「すっきりした」と言って頂けるような看護技術を提供できるよう日々練習を重ねて頑張りたいと思います。

